

一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	男女混合名簿について	県教育庁は混合名簿導入を促しているが、本市での導入実施率、実施校での導入評価は。	本市では幼稚園78%、小学校30%、中学校33%。市でも周知を図っていきたい。
2	高齢者配食サービスについて	希望者、利用者が今後増えていくものと思われる。委託も含めサービスの拡大が必要と考える。	利用登録者数は2月末で81人、28年4月の45人から36人増加した。民間業者も視野に委託先拡大に需要動向を踏まえながら取り組んでいきたい。
3	観光インフラについて	外国人観光客の増加に伴い、離島ターミナル内での多言語化して見ることができる電光掲示板の設置が必要と考える。	多額の費用がかかるため運用の見通しが立たず設置には至っていない。補助事業の活用や、整備で運用できるシステムを検討調査したい。
4	自衛隊配備計画について	陸上自衛隊配備計画の4地区公民館との話し合いと、最終判断の時期は	反対している人の意見を聞きたい。不安に思っている点や疑問に思っている点を取りまとめて防衛省、国と協議して回答をもらう作業をしたい。
5	教育行政について	市長の公約である給食費の段階的無償化の取り組みの現状は。	第三子に全額補助している。18年度は約330人に支給予定。また全児童を対象とした少子化対策給付事業として、児童に1食あたり38円、生徒に41円の助成を行っている。18年度は、5200人に支給する予定。
6	子育て・介護支援について	市はごみの減量化のために有料化しているが子育て、介護の負担軽減を図るため、紙おむつ類の無料回収を行うべきと考える。	有料ゴミ袋の提供は可能。関係部署と協議し高齢者、子育て、障がい者の世帯の負担軽減にむけ連携を図りたい。
7	八重山会館建設にについて	建設に向けての取り組みは。広域行政も生かし、積極的な取り組みを。	市民、郡民の負担が少なくなる方式をとりたい。国、県の制度や民間活力を活用し竹富町、与那国町と連携しながらスピード感を持って進めたい。
8	環境行政について	於茂登山に安全に登山するために、環境に配慮した山道等の整備をお願いしてきたが、進捗状況は。	クリアすべき課題、協議すべき関係機関が複数あることから、協議庁内の関係課、環境省、県、気象台、地元公民館と連携し一つ一つ課題解決に取り組む。
9	ふるさと納税について	観光客増加に伴い、石垣市はテレビや情報誌で取り上げられることが多く認知度も高い。取り組みを強化することで大幅な収入増に繋がると考える。	返礼品の充実を図ろうと18品目追加しており、計85品目になる。さらなる返礼品の充実と情報発信が重要。
10	農業行政について	甘しょ（沖夢紫）の現状と課題、増産への取り組みは	昨年5月に拠点産地に認定され、組合加入者は82人。29年度植え付け面積は15ヘクタールで生産量120～130トン进行している。植え付け用苗や育苗にも取り組んでいく。キジ等の鳥獣被害が喫緊の課題。
11	高齢者福祉について	介護予防に効果があるとされる「いきいき百歳体操」はどのような成果があったのか、また今後どのように発展させていくのか。	現在は25会場で拡大実施され、850人が参加している。参加者からは、立ち座りが楽になった、外出が楽しくなった等の多くの声を頂き身体的な効果としてもほとんどどの機能が上昇している。今後は未実施の地域で実施していく。
12	日中友好平和条約締結40周年について	40周年を記念し、唐人華での慰霊祭、陽光桜の植樹を。日中友好の架け橋になると考える。	慰霊祭はどの時期が適当か、陽光桜植樹は現地調査をし、担当課を含め実施に向け検討したい。